

広域ごみ・汚泥処理施設建設に伴う 地域振興計画の基本方針

平成 1 9 年 1 1 月

北但行政事務組合

豊岡市

香美町

新温泉町

基本方針

今回建設する広域ごみ・汚泥処理施設（熱回収施設及びリサイクルセンター。以下「施設」という。）は、環境保全・公害防止対策に万全の措置を講ずるとともに、廃棄物の資源化を図り、循環型社会の形成に資するシンボリックな施設です。

北但行政事務組合と構成市町は、施設を建設する地区において循環型社会の実現にふさわしい先進的な環境創造の取組みを展開します。

また、施設整備事業が、地区住民にとって様々な付加価値を享受できる地元振興事業としてご理解いただけるように、関連事業を積極的に進めます。

なお、廃棄物の処理及び清掃に関する法律においても、「一般廃棄物処理施設の設置者は、当該施設に係る周辺地域の生活環境の保全及び増進に配慮するものとする。」と定めています。

以上のとおり、施設を建設する地区に対しては、法律で求められる「配慮」を基調にしながら、先進的な環境創造の取組み及び地域振興関連事業を実施します。

具体的には、次に掲げる基本的な取組み及び地区固有のまちづくり課題の解決に向けた取組みについて、地区住民と協議しながら、実施事業を決定し、「地域振興計画」としてとりまとめます。

【基本的な取組み】

（１）地区活性化に向けた取組み

地区のコミュニティ活動の場を整備するとともに、施設及び周辺緑地帯の一部を地区住民に開放します。

また、自主的なコミュニティ活動への支援や施設運営に対するモニター活動への助成を行います。

地区の状況に応じた過疎対策を実施します。

（２）先進的な環境創造の取組み

地区内及びその周辺において、人と自然が共生できる豊かな環境を保全するとともに、循環型社会を構築するための先進的な取組みを進めます。

（３）快適な住環境の整備

快適な住環境を確保するため、地区内の生活道路・排水路整備等の要望に配慮するとともに、国県への要望事業の促進に努めます。さらに、地区住民との協議により、必要な環境整備を検討します。

（４）地元経済の振興

地元経済の振興を図るため、施設管理運営委託会社への地区住民の雇用促進等に努めるとともに、農林業振興事業等を重点的に実施します。

（５）安全・安心の地域づくり

安全に安心して生活できる環境を整備するため、施設を防災拠点（避難所）として位置付けるとともに、自然災害対策、交通安全対策等を進めます。